

羽陽学園短期大学 ASHINAMI シグマ・ソサエティ

(SI 寒河江)

## 羽陽学園短期大学 ASHINAMI シグマ・ソサエティ認証式



若葉萌える5月11日、羽陽学園短期大学 ASHINAMI シグマ・ソサエティ認証式が短大会議室において、無事執り行われました。二つのSクラブに加えて初めてのΣクラブ認証となり感動もひとしおでした。ASHINAMIは、授業の合間をぬって踊りの練習を重ね、施設への慰問や地元の神輿祭りなどに参加して地域を盛り上げているサークルです。大学生らしいきびきびとした緊張の中で、渡邊学長の温かいご挨拶や、高田ガバナーや博多スポンサーシップ委員列席のもと、23名の奉仕の志を持つシグマ会員が誕生しました。SI寒河江田中会長より熱い激励の言葉と助成金、記念品としてソロプチミストのロゴ入りクリアファイルを贈呈。「今まで以上に活動を向上させていけるように、日々まい進していきます」と力強い謝辞をいただきました。

(スポンサーシップ委員長 大泉啓子)



羽陽短大サークルソロプチミストの制度。同サークルは地元のイベントや福祉施設などで踊りを披露するほか、天童夏まつ

で活動する「シグマ・ソサエティ」の認証を受け、11日に同短大で認証式が行われた。シグマ・ソサエティは大学や短大、専門学校でのボランティア活動を支援する国際ソロプチミストの制度。



羽陽短大サークルソロプチミストの制度。同短大名誉教授でサークル元顧問でもある田中会長は「地域社会に貢献する活動をずっと続けて」と激励。同短大名誉教授でサークル元顧問でもある田中会長は「地域社会に貢献する活動をずっと続けて」と激励。同短大名誉教授でサークル元顧問でもある田中会長は「地域社会に貢献する活動をずっと続けて」と激励。

**八戸聖ウルスラ学院中学校“S”クラブ入会式**

SI 八戸は、2つの“S”クラブと1つのシグマ・ソサエティをスポンサーしています。去る5月29日に“S”クラブの1つである八戸聖ウルスラ学院中学校で、新入会員の入会式を行いました。生徒さんたちは、先生でもない、親でもない大人たちとの時間の共有に、清々しい緊張を感じ、これからの一年のボランティア活動に思いを馳せたとのこと。最後に、“S”クラブとSI 八戸のお互いの活動を、写真を交えて紹介しあい、終了しました。今年一年お互いに頑張りましょう！（スポンサーシップ委員長 西川弥生）

